

健康で 働く喜び いつまでも

# シルバーひがしくるめ

2020年10月 108



黒目川のカワセミ 令和2年4月 撮影 名 和

| 目                      |   |
|------------------------|---|
| 第10回定時社員総会 .....       | 2 |
| 会員表彰・役員表彰・東京しごと財団表彰 .. | 3 |
| 就業会員の声 .....           | 4 |
| ◎角上魚類班           加藤 寿子 |   |
| ◎車両運転班           楯 薫   |   |
| 趣味の広場 .....            | 5 |
| ◎家庭菜園           飯島 定男  |   |
| ◎趣味三昧           荒本 雅子  |   |

| 次                   |     |
|---------------------|-----|
| 私のふるさと自慢 .....      | 6-7 |
| ◎岩手県一関市       小野寺吉平 |     |
| ◎鹿児島県徳之島   春川 正男    |     |
| ◎愛媛県伊方町       井上 数光 |     |
| 入会説明会日程 .....       | 8   |
| 編集後記                |     |
| 原稿募集案内              |     |
| STOP! 感染拡大          |     |

# 第10回定時社員総会開催

開催日時：令和2年6月26日（金）午後1：30

開催場所：東久留米市シルバー人材センター会議室



総会実施状況

＜資格審査＞

登録会員数…………… 1,193 名

正会員…………… 1,192 名

特別会員…………… 1 名

出席…………… 975 名

内訳

当日出席…………… 17 名

委任状…………… 783 名

議決権行使…………… 175 名

監査報告・令和元年度事業報告・  
決算報告について審議し、議案の  
すべてが可決されました。

ご協力有難うございました。

## 会長挨拶

名和 卓良

今年は新型コロナウイルスの感染防止の為、会員の皆様には来場の自粛をお願いし、シルバーの会議室において少人数での開催となりました。年一度の大切な交流の場がこのような形となりましたことは残念であり、また大変申し訳なく思っております。同時に皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

さて、この総会におきましては、毎年シルバーの発展にご貢献頂いた皆様を表彰させて頂いておりますが、本日も発展に寄与して頂いた皆様を表彰させて頂きます。皆様のご功績に対し改めて敬意を表すると同時に、これからもご尽力を賜りますようお願い致します。

昨年度の事業の状況ですが、会員数は昨年度末で1,253名となり、前年度末から29名減少し、平均年齢は74.1歳と0.3歳上昇しました。事業収入は

新型コロナウイルスの影響等により、契約額で約2,200万円減少しました。事故については特に傷害事故が16件と前年度の2倍以上となり、転倒・自転車関連事故が多くなっています。また多くの皆様にボランティア活動にご参加頂き有難うございました。

今年度の事業については、これまで実施していた集合型の諸行事・会議等について、新型コロナウイルス感染防止の為、中止を含め必要な見直しを行うとともに、引き続き会員の増強や安全就業の推進に努めてまいります。厳しい年度となりますが、宜しくお願い致します。



栗林 弘氏 名和会長 中里セツ子氏

# 会員表彰・役員表彰・東京しごと財団表彰



おめでとうございます

会員表彰者氏名

2 5 5 7 宮崎 すみ子

2 6 6 1 浜 久

2 8 4 4 半 田 久代

3 0 2 0 吉 田 孔二

3 8 5 4 下 崎 雅彦

3 8 6 1 佐 竹 昭彦

3 9 1 6 山本 美智子

4 2 9 7 堀 越 達男

4 8 8 8 島 田 実

役員表彰者氏名

2 5 5 6 栗 林 弘

2 6 4 1 宮 本 高徳

3 3 7 2 安 田 靱彦

3 5 2 0 谷 中 信雄

4 4 8 9 樋 川 紘一

4 4 5 1 田 中 昌彦

4 6 4 8 井 上 数光

東京しごと財団表彰者氏名

1 9 7 6 中里 セツ子

(会員番号順 敬称略)

謝 辞

東京しごと財団表彰  
中里 セツ子 様

このような非常に大変な時期に総会を設けられた役員、職員の皆様にお礼を申し上げます。

私の誇りとしている事を話させていただきますと、私は理事になる前、就業開拓員という事をやらせて頂きましたが、一番忘れられないのは、新聞の求人欄を切り抜いて、毎日毎日市内を回って歩いた日々です。その中で、現在も会員さんが働いている紀水苑の仕事は、まだ現場で建築が始まらない時、電話で連絡を取って話し合いを進めた結果実ったもので、会員が仕事に通うようになった時はとても嬉しかったです。

また、マルサンクリーニングに交渉した時は30人連れて来るように言われ、本当に嬉しくて、新しく就業される方を毎回送っていきまして。そして1か月後に必ず葉書を出してはその後の様子を聞いたりしました。

ボランティア活動では、お日さまサンサンという障害児と遊ぶイベントに参加し、そこで面倒をみたお子さんが今は好青年となり、毎年必ず年賀状を下さるのも嬉しい体験です。

こうしたさまざまな活動を経て、今でも元気にお仕事をさせて頂いております。

謝 辞

会員・役員表彰代表  
栗 林 弘 様

ただいまこのような形で盛大に表彰を頂きまして、大変面映ゆく、また少し恥ずかしい思いをしております。というのは、このコロナ騒ぎで役員や職員の皆様が大変苦労されている中での表彰だからです。

私事ですが、シルバーに入会して18年になりました。入会后8年間は地区センターで働きましたが、その頃団塊の世代が入ってくるという事で、新しい就業先を探す事に奔走しました。

その後、参ったのは「指定管理者制度」が始まったため、公民館や地区センターの仕事が一部なくなり、就業会員約80人位、売上が5千万円ほど減った時です。また、事業仕分けが入り、更に補助金も3割位減らされ、当時の役員、職員共に大変苦労しました。それを機に、市長との協定で市関連のボランティア活動を始めたり、また健康体操などの独自事業を始めたりしまして、これらは多くの会員さんの頑張りで今日に至っております。

今後いろいろな課題を抱えていくと思いますが、是非皆さん健康で、悪い時こそ芽を育てて開拓をし、明日につなげていかれたら有難いと思います。

## 就 業 会 員 の 声

マンネリにならないこと！



角上魚類班

リーダー  
加藤 寿子

いつも心掛けているのは、「マンネリにならないこと」これに尽きます。

それは一日一日を大切にすることに通じますし、ボケ防止という私たち高齢者にとつての最大関心事にも役立っていくと思うからにはかなりません。

私自身は、この仕事を始めてもう10年余りになりました。女性のメンバー4人で外回りの清掃を担当し、2人1組で一日おきに働いています。買い物客の駐車場はかなり広いし、ゴミ倉庫から従業員休憩室、更衣室まで持ち場は多いのですが、ひたすら「きれいにきれいに」という一念に徹することにしていきます。特に客用トイレの利用者から「いつもきれいにしてく

れて・・・」と声を掛けられると、心地良い達成感に気づかれます。

同じメンバーが続いているので、性格や気心は知れていて、お互いのカバーもスムーズで助かっています。



評判のお店、働き甲斐があります

年末の忘年会が全員の慰労の場ですが、今年はコロナでどうなりますか心配です。

平均年齢は後期高齢者という私達ですが、病欠者はまずいません。これも仕事をしているからこそ「賜物」でしょうね。「お互い（トシより）若く見えるよね」と冷やかしかつてはいるんですよ。

× × ×  
全体のメンバーは、男性5

人、女性4人の計9人。仕事は他に惣菜づくりなど。就業場所は、新青梅街道沿いの角上魚類小平店。

趣味と実益の一致？



車両運転班

リーダー  
梶 薫

今年で4年目になりますが、トシのことはあまり考えないように仕事をしています。

元々車やドライブが趣味だったので、好きなことをやれて生活費の足しにもなれば、趣味と実益が一致するかな、とも思いました。

仕事は介護施設への送り迎えです。午前が8時半から10時半まで2時間、午後が3時から5時までの2時間で、計4時間が一日の勤務になります。

何といっても、高齢の方々を乗せる訳ですから、交通ルールを守り、安全運転を心掛

けるのは自明のことですが、不愉快感を味あわせないことが大事です。たとえば、段差のある場所は出来る限りソフトに通過して、極力段差を感じさせないようにする、とか。それでも時々ヒヤッとする場面もあります。

祝日と関係なく働かざるを得ない職種なので、メンバーの数が不足しています。それが目下の苦労の種です。

幸い、ほかの皆さんが協力的なので、リーダーとしてのストレスはあまり感じないで助かっています。今後リーダーは持回り制になるという話も出ていますので、定年とさ決めています。



送迎車の前に立つ梶さん

## 趣味の広場



**家庭菜園**  
飯島 定男

私達は友達で紹介で農家の

Aさんと知り合いになり、そのAさんから、「所有している栗畑が雑草だらけだけど、その雑草を取ってそこに季節の野菜でも作ってみてはどうか」と勧められ、早速仲間四人で話し合い、やってみることにしました。

約一カ月くらい雑草取りに励むと、栗畑は見違えるようになり、私達の野菜作りの第一歩が始まりました。

まず土壌改良のため、秋頃に落葉と石灰で堆肥を作り、それを耕耘機で土に戻して土作りをしました。

春になると、広い畑で、胡瓜、茄子、トマト、ピーマン、ホウレン草、ゴーヤ、トウモロコシ、白菜などを、秋には大根、人参、じゃが芋、里芋など多種類の野菜を作ること

が出来ました。

収穫時には仲間や近所のおばさん達にも分け合い、出来たての野菜でバーベキューをしたり、とても楽しい日々を送ることが出来ました。



大切な土づくり

そんなある日、Aさんより、

「都合により畑は今年で終り」と伝えられ、残念ながら十年続いた野菜作りも終りとなりましたが、この体験のお蔭で、現在も健康でシルバーの仕事に従事できることに感謝の毎日です。

因みに後にこの場所を訪れると、そこには二十軒ほどの新築住宅が並んでいました。



**趣味三昧**  
荒本 雅子

祖母の影響で、子供の頃から多くの稽古事に通い、学生時代もクラブ活動で楽しんだのですが、ほとんど満足のいかない状態で結婚、子育てに入りました。次男が3歳にな

った時、くすぶっていた気持ちに火がつき、テニスに始まり、図書館の朗読ボランティア、籐工芸、中国語など、家事、子育ての合間を縫って午前午後と飛び回っていました。そして、50歳になった時、

市報に掲載されていたフラダンスの募集を見て、すっかりはまり、以来30年を経た現在まで続いています。

その間、10年前より6年間、ホウラウレアジャパンのコンペに挑戦、シニアソロ部門2位、グループ部門2位を得、一番身についた趣味の一つとなりました。

フラに関係してウクレレ、ハワイアンバンドと手がけていますが、仲間の後について練習している状態です。

また、クラシックギター、

朗読、源氏物語講読会を含めて、練習、勉強が必要なものばかりで大変ですが、先生、仲間にも恵まれ、楽しく活動しています。また、文化協会の役員として、文化祭、七福神巡り等にかかわり、皆に、やり過ぎだからすべて中途半端になるのよと言われていますが、「生涯学習は広く浅く」をモットーに、今後時間もあれば新しい事に挑戦したいと思っています。

最後にもう一つ麻雀!! コロナで集まれないのが非常に残念。それまで週一度楽しんでいた。早くコロナが落ち着いて、この楽しみが再開となる日を心待ちにしているところです。



# 私のふるさと自慢



昭和39年撮影



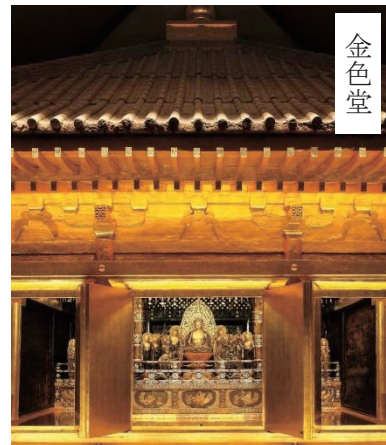
世界遺産  
「平泉」  
小野寺吉平

私が幼少期を過ごした旧中里村（現・岩手県一関市）は、戦前、国策で養蚕が盛んに行われていました。父は、祖父が始めた製糸場を経営、10人ほどの女工さんは大手の製糸場を退職したベテランを再雇用していたので、良質の生糸を生産していました。座繰式の機械で、熱湯の器の中に入っている繭から糸のよな生糸を紡

ぎ出す技は見事でした。秋が来ると子供達は完熟した桑の実を口元を真っ赤にして頬張っていました。そんな光景も戦後一変、安価なナイロンの普及で絹の需要は激減、桑畑は荒地となりました。また大手の製糸場は撤退し、跡地は市役所になり、実家の工場跡地にはスーパーマーケットが建っていました。当時の情景は私の心の片隅に、今も大切に残っています。

世界遺産の「平泉」は自転車で30分ほどの距離でした。中尊寺、毛越寺で行われる春秋の大祭は、娯楽のなかった当時、子供達にとって唯一の楽しみでした。由緒ある寺、遺跡、雄大な景観は幼少期から慣れ親しんでいたせいか、私は高校生になるまで無関心でしたが、国語の授業で、芭蕉の「奥の細道」に出会い、紀行文藤原三代の栄枯盛衰の歴史を知って感動を覚え、ました。この時、自然に四季があるように、人生航路にもさま

さまざまなドラマがあるという事実を知りました。



アマミノ  
クロウサギ  
春川 正男

私の故郷は、鹿児島県の奄美諸島の中でも奄美に次ぐ大さの徳之島で、小学3年まで過ごしました。

南国らしく、庭にはパイヤの木があったり、またサトウキビが名産ですので、回りはサトウキビ畑に囲まれ、収穫時は牛を使って搾り機から汁を取る風景が広がっていました。

普段はのどかな島ですが、

秋になると奄美大島一帯は台風も多くて、私の家では昭和21年頃に母屋が壊れる被害に遭いました。

サトウキビに並ぶ名産の一つである焼酎は、奄美群島のみでの製造が認められている本格焼酎の施設が6か所あって、不純物がなく、中にはアルコール度数が80度というものもあり、人気を博しています。



サトウキビの収穫風景

現在天然記念物に指定されているアマミノクロウサギは幼い頃に一回だけ見たことが

## 私のふるさと自慢

徳之島といえば、昭和51年頃、泉重千代さんが長寿一位で日本中の話題になりましたが、現地では縁起の良い神様の存在でした。私も一度だけ親戚の人に連れられて、お宅を訪ねたことがあります。来客にはお盆に次いだお酒がふるまわれ、ご長寿と幸せにあやかっただけ喜ぶ大人たちの顔がほころんでいた。お礼におひねりのようなものを捧げてくる人もいました。

重千代さんのご利益のお蔭かどうかは分かりませんが、私の身内、特に女性陣そして親せきの人はみんな長生きです。本当は奄美の気候の良さ



あります。名前の通り、体は黒っぽくて、耳はネズミのように短く、顔もネズミに似ていたのが印象的でした。

が一番の理由でしょうかね。



海の幸  
山の幸  
井上 敷光

三方を海で囲まれた四国の愛媛県は、柑橘類の生産量が日本一、また伊方町のオレンジ清見タンゴールの生産量も

柑橘類生産量日本一みかん山



日本一、一年を通して温暖な気候風土のお蔭で、海の幸山の幸に恵まれています。四国

最西端の日本一細長い佐田岬半島、風光明媚なここが私のふるさと伊方町です。

陸路は八幡浜市から先端の三崎漁港まで約40キロメートル。尾根沿いに行くと、四国で唯一音楽を奏でるメロデューラインが走る半島の北側は波の速い瀬戸内海伊予灘、南側は鏡のような水面の宇和海、尾根の上には白い風車群、風を切って走れば気分は爽快。途中には伊方きらら館、伊方原発、畳8枚ほどもあるという大ガニ伝説の残る亀ヶ池と、宿泊も出来る亀ヶ池温泉、大久の展望などの景観スポットがあり、今年オープンした三崎漁港の観光施設「はなはな」とともに、それぞれ休息と展望、食事や買い物を楽しめます。

そして、最西端の佐田岬灯台からは、眼下の豊予海峡の潮流や行き交う船舶が見渡せると同時に、九州大分県の山並みが遠望出来る絶景ポイントです。

伊方町に

は特産品も多く、特に私は、小魚を骨ごとすりつぶして作るジャコ天と、九町富士美製菓の赤あん、黒あん入りのタルトが大好きで、帰省時には必ずお土産にします。皆さんも是非一度味わってみてください。

佐田岬灯台



尾根に連なる風車群



# 1人が1人の紹介で、1人でも多くの会員を！

～入会のお誘い・お声掛けをお願いします～



## 【令和2年10月以降の入会説明会日程表】

入会説明会を予約制とさせていただきます。

ご入会を希望される方は、開催2日前までにシルバー人材センターまでご連絡ください。

＜原則毎月第3水曜日13：30～ シルバー事務局2F＞

|               |               |               |
|---------------|---------------|---------------|
| 令和2年10月21日(水) | 令和2年12月16日(水) | 令和3年 2月17日(水) |
| 令和2年11月18日(水) | 令和3年 1月20日(水) | 令和3年 3月17日(水) |

※ シルバー人材センターホームページから会員登録（仮入会）をされた方は、センターでの手続きが約1時間程度で済むようになりました。

## 編集後記

令和2年は大変な年になっているようです。コロナの蔓延により東京オリンピック・パラリンピックが延期になりました。その後もコロナの猛威は収まらず連日新規感染者数が増加しています。

わが国では、コロナだけではなく異常気象にも痛めつけられています。九州・東北地方の水害。7月は梅雨明けがないのでは？と思うほどの長雨でしたが、梅雨明けとともに連日の猛暑が襲いました。高齢者には体にこたえるつらい夏でした。

シルバー人材センターにおいてもコロナの影響で様々な行事が延期及び中止となってしまいました。当シルバーひがしくるめ第108号も、記事にすべき行事がないため、頁数を減少せざるを得なくなりました。会員の皆様へお詫びいたします。

編集委員（小）

知らないうちに、拡めちゃうから。



- ◎ 感染防止3つの基本  
①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い  
◎ 日常生活での基本的生活様式



## 原稿募集案内

### ①募集内容

- ・楽しんでる趣味
- ・故郷自慢や思い出
- ・わが家の話題（ペットや家族、お宝など何でも）
- ・私の健康法
- ・表紙用の写真（2月発行に適した市内関連写真）
- ※文章は500字程度
- ※原稿は不返につきコピーをお取り下さい。

### ②締切 年内に提出を。

### ③宛先 センター事務局（広報部宛）

お待ちしております  
まっす！



シルバーひがしくるめ108号2020年10月発行  
公益社団法人 東久留米市シルバー人材センター  
編集委員会

〒203-0043 東久留米市下里四丁目1番44号  
☎ 042-475-0738 FAX 042-473-7730  
<http://www.sjc.ne.jp/silver/>

